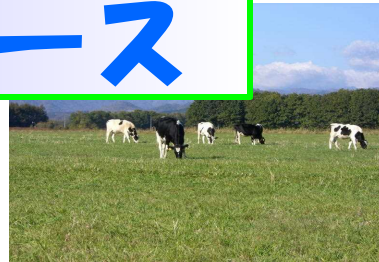


▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



農業公社 ニュース



(第13号)

時は10月。令和4年度に入ってから、早くも半年間が経過いたしました。

道公表の農作物の生育状況(9/15現在)によりますと、各作物ともに生育は概ね平年並みからやや早く推移しており、8月の断続的な降雨の影響で、一部地域で遅れていた馬鈴しょや牧草(2番草)の収穫作業も大幅に進度が回復するなど、収穫についても順調に経過していると報告されています。

当公社の草地整備事業においても、8月降雨により、渡島、檜山、胆振管内で若干の被害(滞水、エロージョン等)が発生しておりますが、来年春にかけて手直し工事を進めることとしているところです。

第3巡目に入った「農業公社ニュース」の第13号をお届けいたします。

令和4年度 第2回通常理事会を開催

さる9月15日、今年度2回目となる通常理事会を当公社会議室において、感染対策をしっかりと講じての「会場出席」に「オンライン出席」を加えた形式で開催いたしました。

開会挨拶の冒頭、小田原理事長からは、6月23日の臨時理事会で就任した山中常務理事、大高専門理事を含む4名の新たな常勤理事・役員体制となって初めての通常理事会であり、引き続き公社運営に協力を求める旨の発言がありました。

続いて農作物の生育・被害状況、公社事業の今年度の取組推進等に関し、担い手育成確保事業では、これまで中止を余儀なくされてきた就農フェアや地区別推進会議を開催でき、従来の活動に戻りつつあること、公社営整備事業について、全道的な連携のもと計画的な機械の稼働調整を行い、例年どおりの工事完了をめざしていること、一方で、厳しい酪農情勢や先行き不安、資材価格の高騰などにより、整備事業の一部中止や畜産振興事業における個体販売価格の下落等の影響が出ていることなどの言及があり、秋施工の受託事業の確保・推進や飼養管理の効率化に努めるなどの対応を行っている旨の表明がありました。

議事については、「本年度事業に関する8月末現在の進捗状況や収支の見直し」、「第4次中期経営方針の策定に向けた取組状況」、「令和5年度国費予算概算要求に係る公社関連の事業の状況」のほか、「人・農地など関連施策の見直しに係る対応」などについて報告を行い、理事・監事から熱心な質疑等が出されるとともに、決議事項である「令和5年度リース資産の導入」について審議が行われ、全会一致で承認されました。



▲ 第2回通常理事会の様子

【総務部】

■ 就農希望者がめざす「地域の頼れる先輩」

～ 新規就農優良農業経営者表彰、候補者の公募開始 ～

道内各地に新規就農された方々の中から、地域に定着し優良な経営を築き上げた方を当会社が表彰する「新規就農優良農業経営者表彰」は、平成9年から昨年までで24回を数え、120名の方々を表彰してきました。

新たな地で就農し、強い意欲と創意工夫で課題に立ち向かい、周囲の協力を得ながら定着して優良な経営を実現された方々、さらに努力を重ねられ、地域のリーダーや後に続く就農者へのアドバイザーとして、頼られる存在になった方々を、多数取り上げさせていただきました。

今年度についても、表彰候補者の公募を開始しています。農外からの新規参入者に限らず、親元就農の後継者であっても、新たな経営部門や生産方式に取り組み、経営を大きく発展させた方は対象となります。

就農からおおむね10年以内で、該当者がおられる場合は、ぜひ地域担い手センターを通じてご応募ください。

就農者の先輩として、あるいは、担い手対策の協力者として地域に貢献された方の労をねぎらう機会ともなりますので、積極的なご検討について、よろしく願いいたします！

お問い合わせは、当会社就農支援課（tel:011-271-2255）まで。



▲ 表彰式の様子（令和元年度）

【担い手支援部】

■ 経営課題の解決に向けて専門家がサポート !

～ 農業経営セミナー・相談会の開催 ～

法人化や事業継承、労務管理の改善など、経営課題を抱える農業者が気軽に参加できるよう、道内各地で農業経営セミナー及び相談会が当公社も協力して開催されます。

セミナーは、地域のニーズに沿ったテーマについて、農業経営相談所の専門家が講演します。

また、相談会は、農業経営相談所が参加者の相談内容に合った専門家を派遣の上、経営課題に対し、個別にアドバイスを行います。

現段階における開催日程等は、次のとおりです。詳細につきましては、道庁農業経営課のホームページをご覧ください。

なお、開催検討中の地域もありますので、情報は順次更新予定です。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/kei/128230.html>

<開催日程等>

- ・ 日高地域農業経営相談会(※開催済み)
日時：令和4年(2022年)9月27日(火)
場所：日高生産連ビル
- ・ 道南地域農業経営セミナー・相談会(※相談会のみ募集終了)
日時：令和4年(2022年)11月10日(木)、11日(金)開催予定
場所：北斗市農業振興センター

<農業経営相談所の専門家>

中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、農業法人経営者、
農業経営アドバイザー等多数在籍 : 103名(R4・10・1現在)



◀ 農業経営セミナー

個別相談会 ▶



【農業経営相談室】

■ 厳しい畜産情勢の中、関係者一致団結して頑張りましょう！

～ 令和4年度 公社乳肉用牛貸付事業の有効活用を ～

当公社が実施しております乳肉用牛貸付事業については、導入可能期間の半分ほどを経過したところです。

ご承知のとおり、昨今の農業情勢については、新型コロナウイルス感染症拡大に始まった生乳、牛肉の需要低迷とウクライナ情勢が及ぼす世界的なエネルギー、生産資材原料の調達難や円相場の変動等により、生乳等需給の緩和と生産費の高騰、また、こうした状況による先行き不透明感の影響から、道内家畜市場価格は暴落の状態となっており、農業者の方々をはじめ関係の皆さまには大変なご苦労をされているものと存じます。

こうした中、当公社の貸付事業も導入頭数を大きく減らしている状況です。厳しい経営環境は重々承知しておりますが、もし農業者の皆さまのお役に立てるのであれば…との思いを強く持ちつつ、これから乳肉用牛の導入をご検討されている方がおられましたら、当公社事業をぜひご検討いただければと存じます。

事業についてのご相談等は随時受付しておりますので、地元農協を通じ、当公社畜産部（⇒ 直通電話011-241-5761）までご連絡をお待ちしております。

畜産業界は非常に厳しい局面を迎えております。関係者一同、一致団結してこの難局に立ち向かっていきましょう！

【第12回 全国和牛能力共進会鹿児島大会が開催されます！ 🐮】



▲ 十勝育成牧場繋留の和牛
(共進会とは無関係です。)

今月10月6日（木）～10日（祝・月）にかけて、5年に1度の和牛日本一を決定する共進会が鹿児島県にて開催されます。

北海道からも全道各地から選抜された22頭の精鋭達が、全国の猛者達とその能力を競い合います。上位入賞をめざし、関係者の皆さんはもとより、道民あげて応援いたしましょう！

さらに、次回大会は令和9年に北海道での開催が決定されており、すでに大会に向けた準備が始まっています。過去の大会に負けない盛り上がりを見せてまいりましょう！

頑張りよう北海道！！ 🐮

【畜産部】

■ 牧場における2番牧草作業が無事に終了しました

今年の2番牧草作業については、グラスサイレージ（発酵飼料）に係る収穫・切入作業を9月2日から6日にかけて、乾燥ロールパックに係る収穫等作業をその後17日にかけて行い、無事に終了することができました。

当牧場は、採草地と放牧地などを合わせると総面積524haを有しておりますが、このうち今年の2番牧草の採草地は207haで、内訳はグラスサイレージ分が137ha、乾燥ロールパック分が70haとなっています。

8月下旬の天候不順などもあり、収穫開始時期は例年に比べ10日程度遅くなりましたが、9月に入り天候にも恵まれた中で、精力的に作業を進めました。

今年もおかげさまで2番牧草の生育も順調で、収穫等も終了し、1年間の粗飼料を十分確保することができました。優良な乳用牛が育つことを、牧場職員一同、心から期待しています。



▲ フォーレージハーベスター
(ダイレクト式で刈取と裁断を同時に実施)



▲ 乾燥ロール風景

【十勝育成牧場】

■ 秋工事を迎え、第2回労働安全衛生強調旬間の取組を推進中!

夏工事の追い込み期及び秋工事を迎える中、全国労働衛生週間（令和4年10月1日～7日）に準じて、当公社も『令和4年度 第2回労働安全衛生強調旬間』を10月1日～10日に設定の上、工事現場の安全確保や高齢労働者の労働災害防止、危険予知活動などに取り組んでいます。

【公社】令和4年度 第2回労働安全衛生強調旬間

準備期間 9月1日（木）～30日（金）

本 期 間 10月1日（土）～10日（月）

・全国労働衛生週間スローガン

『あなたの健康があつてこそ 笑顔があふれる健康職場』

◇主な取組内容

- ・全国安全週間・公社強調旬間の職員への周知徹底
- ・現場、機械、用具、工具等の総点検
- ・高齢労働者の労働災害防止
- ・危険予知活動の実施

また、道が注意喚起している「秋のヒグマ注意特別期間」を職員に周知して、ヒグマによる人身事故の未然防止にも努めています。

秋のヒグマ注意特別期間

令和4年9月3日（土）～10月31日（月）

【統括労働安全衛生委員会】

本所・支所・牧場所在地

● 本所 ①～⑨ 支所・牧場



本所

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地 23
TEL. 011-241-7551 (代表) FAX. 011-271-3776
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監 査 室

TEL. 011-241-7557

農業経営相談室

TEL. 011-522-5579

農場整備部

TEL. 011-241-7554

総 務 部

TEL. 011-241-7551

農 用 地 部

TEL. 011-241-5751

畜 産 部

TEL. 011-241-5761

担 手 支 援 部

TEL. 011-271-2255

農 村 施 設 部

TEL. 011-241-5701

統括労働安全衛生委員会

TEL. 011-241-7557

支所・牧場

① 岩見沢支所 (旧道央支所)

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館
TEL. 0126-23-2178 FAX. 0126-23-4260

② 苫小牧支所 (旧日胆支所)

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号 日胆農業会館
TEL. 0144-32-8171 FAX. 0144-32-3215

③ 帯広支所 (旧十勝支所)

〒080-0013 帯広市西3条南7丁目14番地 農協連ビル
TEL. 0155-24-0254 FAX. 0155-24-0261

④ 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館
TEL. 0154-22-1538 FAX. 0154-25-4798

⑤ 中標津支所 (旧根室支所)

〒086-1006 標津郡中標津町東6条南1丁目2番地 根室農業会館
TEL. 0153-72-3296 FAX. 0153-73-2080

⑥ 北見支所

〒090-8650 北見市とん田東町617番地 農業管理センター
TEL. 0157-25-2826 FAX. 0157-25-9188

⑦ 旭川支所 (旧上川支所)

〒070-0030 旭川市宮下通4丁目2番5号 JA 上川ビル
TEL. 0166-25-2613 FAX. 0166-26-3464

⑧ 稚内支所 (旧道北支所)

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館
TEL. 0162-33-3321 FAX. 0162-33-7339

⑨ 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地
TEL. 01558-7-5121 FAX. 01558-7-5159

※道南支所は令和4年3月31日をもって日胆支所と統合し併せて4月1日より日胆支所を含む6支所の名称を所在地名に変更しました